

持続可能な社会をつくる一助になります！

未来につながる自動化技術

代表取締役
高橋麻紀

業務案内

- 濃度計量証明事業／特定濃度計量証明事業（MLAP認定）
- 水道法第20条の4第2項検査機関登録
- 水道GLP認定水質検査機関／建築物飲料水水質検査業登録
- アスベスト分析／土壌汚染対策法環境省指定調査機関
- 温泉成分分析機関登録／環境調査

認定・認証

- 地域未来牽引企業
- はばたく中小企業・小規模事業者300社
- えるばし（3つ星）認定
- おもてなし規格（紺）認証
- ISO9001（品質マネジメントシステム）認証

株式会社 太平環境科学センター

■試験所／福岡本社・長崎 ■営業所／大分・佐賀・熊本・北九州

〒812-0863 福岡市博多区金の隈2丁目2番31号
電話 092-504-1220 FAX 092-504-1523 <http://taihei-esc.com/>

環境分析を通じて
皆様に安全・安心をお届けします

ごあいさつ

太平環境科学センターは、公害問題が深刻化していた1973年7月に創業し、今日に至るまで快適な生活環境の保全に貢献することを理念に掲げ、水・土・大気、アスベストの分析・調査を主な事業とし、今年で51年目を迎えています。これはひとえにお客様をはじめ、皆様方から長年に渡って支えていただいたお陰であり心から御礼申し上げます。

当社は、創業して半世紀で培った確かな技術力や品質保証力をはじめ、自動分析装置の自社開発など独自の強みを最大限に活かしながら、分析結果に基づいた適切なアドバースや改善提案をご提供する

ことで、これまでお客様より厚い信頼を寄せていただいたいております。環境分析のプロフェッショナル集団として、公明正大を旨とし法令順守を徹底しながら、事業を通じて物心共に豊かな社会の実現に努力するとともに、かけがえない地球環境の維持に貢献して参ります。

これからお客様からのご要望に的確かつスピーディーにお応えできるよう、社員一同さらなる技術の研鑽に努めながら、未来の子供達たちが安全・安心して暮らせる地球環境を実現するために社員一人ひとりが取り組んで参りますので、今後もご支援を賜りますようお願い申し上げます。

九州中央支局特集 ～『Re』につなぐ

太平環境科学センター 次代の環境分析技術を開発

本環境科学センター（福岡市博多区、高橋麻紀社長）は、水や大気、土壌などの環境分析事業を、近年はアスベスト分析も軌道に乗せる。装置の自動化を進め生産性向上を実現してきた。一般細菌・大腸菌検査ロボットなど使用する7種の自動装置は独自開発だ。

長崎大学との産学連携では河川や海水に含まれるマイクロプラスチックの分析手法を研究 중이다。自動採水専用の水上ドローンも共同開発している。次代の環境分析の柱のひとつとして推進する。

同ドローンは目的水域で全地球測位システム（GPS）を用いて遠隔操縦する。設定した水深で濁度を測定し、採取した海水中のマイクロプラスチックを分析する。

長崎大と共同開発した水上ドローン（太平環境科学センター提供）

ゼオライト RO膜洗浄専用工場を新設

ゼオライト（福岡市博多区、嶋村謙志社長）は、逆浸透膜（RO膜）を用いた水処理プラントメーカー。病院やホテル、商業施設など全国1000件以上に導入した実績を持つ。本社に隣接する工場跡地に、RO膜の洗浄専用工場を新設しており、7月の操業を目指している。リサイクル、リユースニーズにこころを配る。

新工場はRO膜の再生に特化する。従来の約4倍となる年間5000本の再生を可能とする。工場と膜洗浄設備合計で約3億円を投資する。

新工場は敷地面積643平方メートル。2階建て延べ床面積590平方メートル。自社製だけでなく他社製のRO膜のユーザーの洗浄も受け入れるビジネスモデルを構築する計画だ。

新工場建設予定地

モノづくり再生へ動き出す

九州で「Re」をテーマにした取り組みが加速している。2月24日に開所式を開いた半導体受託製造（フアウンドリー）世界最大手の台湾積体電路製造（TSMC）の熊本工場（熊本県、菊陽町）は「シリコニアランド九州」の再興（Revival）の象徴となる。歩調を合わせるように、半導体を中心とした九州のモノづくりも再生（Reborn）へと動き出している。

TSMC進出は九州産業界のマイルストーン（一里塚）となったが、一方で尊重（Respect）すべきは地元企業と言えよう。独自の技術・サービスで地域の経済の活性化に貢献しているからだ。

九州中央支局（佐賀県鳥栖市）が担当する佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県の4県全域と福岡県南部の一部においてモノづくりなどで「Re」に関する活動を活性化させ、輝く企業が多い数々ある。

管内企業の中には建物改修（Restore）や部品の再生（Reborn）に取り組むところも。長寿企業の記念式典はこれまでの歩みを思い起こす（Remember）ための重要な節目だ。こうした企業のさまざまな動向は産業界のためになる気付き（Reminder）を与える。九州の「Re」につなぐ企業を紹介する（掲載は順不同）。

独自技術・サービス磨く

熊本県が2月に開いた「くまもと産業復興エキスポ」では、半導体産業や台湾の企業が出展。新生シリコニアランドに向けた機運が高まる

昨年開業したSAGAアリーナ（佐賀市）では連日イベントを開催。新たなにぎわいを創出する

水処理のリーディングカンパニーが提案する 水 リサイクルシステム

持続可能な社会の実現に向けて工場排水などのリサイクル化が進んでいます

1,300件以上の水処理プラントの実績と豊富なノウハウを活かして御社に最適な水資源の有効活用をご提案します

“環境経営”と“経費削減”の両立で事業に貢献します

さまざまなメリットが期待できます

- 環境経営の実現
- 水道経費・光熱費削減
- CO2削減
- 熱回収によるCO2削減
- 行政機関との協議・申請業務はおまかせ
- 24h 万全なメンテナンス体制

当社は水処理プラント及びメンテナンス事業を軸に、50年以上にわたりお客様の期待を超える「良質な水」と「サービス」を提供し続けてまいりました。小型の業務用装置から大規模プラントまで幅広いニーズにお応えいたします。

総合水処理プラント設計・施工・メンテナンス

福岡本社 〒812-0893 福岡県福岡市博多区那珂 5-1-11

支店 東京・名古屋・大阪

営業所 東関東・岡山・北九州・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島

水処理プラント納入実績 1,300件以上

逆浸透膜プラント納入実績 400件以上

水処理機器メンテナンス契約 700件以上

専用水道での国内導入数 No. 1

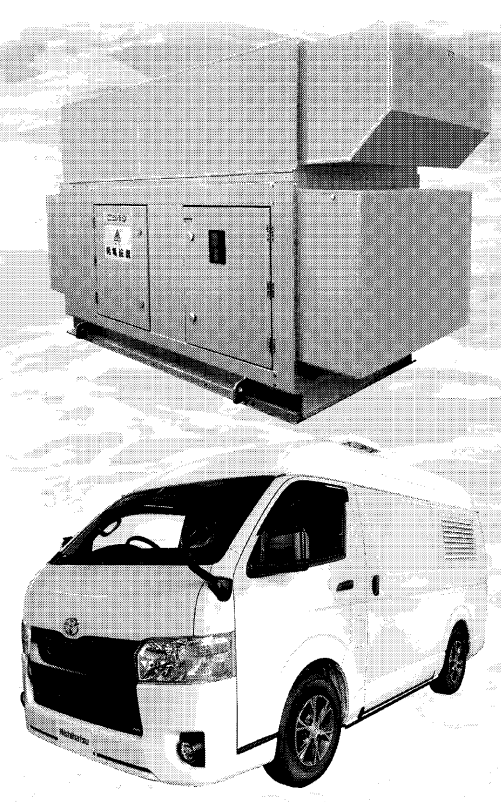
お問合せフォーム（弊社サイト内）またはお電話にてお問合せください

0120-41-3213（9:00～17:30 土日・祝日除く）

Nニシハツ株式会社

Denyoグループ

- 三相自家発電装置 (20kVA ~ 1250kVA)
- 単相自家発電装置 (5kVA ~ 100kVA)
- 極超低騒音形自家発電装置
騒音値 / 65dB (60kVA/105kVA/135kVA)
- CVCF タンデム自家発電装置
- 移動用電源車



機器のメンテナンスもニシハツに
お任せください！

本社・工場
佐賀県唐津市千々賀 140 番地
TEL:0955-78-1115
FAX:0955-78-1616
URL:https://nishihatsu.co.jp

営業所
東京: 03-3662-2151 / 仙台: 022-290-9540
名古屋: 052-726-8270 / 大阪: 06-4868-5640
広島: 082-208-3304 / 福岡: 092-483-4211
鹿児島: 099-812-8701 / 沖縄: 092-483-4211
アヲガニ: 0955-78-1815

技術・信頼・品質を高次元でお応えする製品は、日々、向上心とチャレンジ精神を持つ「戸上人」によって設計、製造されています。人材こそ、最高の「財」であり企業力です。2025年に、創業100周年を迎える戸上電機製作所では、人材育成、技術伝承に力をそそぎ、日本の「ものづくり」を支える次世代の「戸上人」を育てています。

社会を、地球を、未来を豊かに。

戸上電機製作所
〒840-0802 佐賀県佐賀市大財北町1-1
TEL 0952-24-4111 FAX 0952-26-4594
https://www.togami-elec.co.jp/

●電力システム機器 ●制御システム機器 ●環境機器 ●環境ソリューション機器 ●探査・測定機器

～「Re」につなぐ企業

(掲載は順不同)

戸上電機製作所

改修した本館

本館改修、面影残し耐震化
戸上電機製作所(佐賀市、戸上信一社長)は、配電盤や開閉器遮断機などインフラを支える各種制御装置を手がける。企業理念として「社会を、地球を、未来を豊かに。」を掲げ、社会とともに発展する企業としての新しい責任を自覚し、人々の快適な生活と環境の保全に貢献することを目指している。
同社は1925年3月の設立。敷地面積約7万7500平方メートルの広大な本社工場モノづくりに励んでいる。製造や開発、営業を支える管理本部が働く木造3階建ての本館は以前からの面影を残したまま耐震化を施して改修し、2024年1月から利用を再開した。
陸上競技部は素人対抗の元日恒例「ニューイヤーク」に4回の出場実績がある。

アサヒエンジニアリング

半導体封止装置「COS」シリーズ

海外からも引き合い獲得
アサヒエンジニアリング(福岡県久留米市、石井正明社長)は半導体製造装置メーカー。半導体チップを樹脂素材で保護する作業を自動で行う半導体自動封止装置の製造に強みを見せる。海外では台湾やシンガポール、マレーシアに拠点を設立。環境を越えた引き合いにも応える。同社の半導体封止装置「COS」シリーズはコンパクトな設計で少量生産に向いた「COSMOIC」、薄型加工などに対応した「COSMO TFF」など用途に合わせたラインアップを取りそろえる。社内生産工程はシステム化し顧客への納期遅れがないような工夫を心がける。装置内部もメンテナンスしやすく、顧客の効率的な生産活動に貢献する。

日本建設技術

創業70周年の記念式典で講演する原社長

省エネ・省資源に貢献
日本建設技術(佐賀県唐津市、原裕社長)は、建設とコンサルタント、ICTなどの事業部を持つ。地質調査やボーリングを伴う地滑り対策、斜面安定化、のり面保護などの工事のほか、建設関連の測量やコンサルタントが強み。環境関連にも力を入れており、ガラス廃材の再資源化を目的に新素材の研究開発を進めて、開発製品を利用した工法を提案する。環境緑化などの工法を普及させ、信頼と技術で社会への貢献を目指している。
同社は1953年6月創業。23年7月に唐津市内で創業70周年記念式典を開いた。今後も環境保全に寄与し、建設環境を考慮した技術開発に励み、資源の有効利用を促進して省エネルギー・省資源に貢献する考えだ。

ニシハツ

年内に新工場を稼働させる計画(ニシハツ本社)

唐津市内に新工場建設
ニシハツ(佐賀県唐津市、野中美智夫社長)は、主に非常用中継器、非常用発電機、自動制御盤の製造・販売、自社製品の保全、定期点検などメンテナンス業務を手がける。経営理念に「お客さまの声をもの創りに生かし、環境とルールを守り、事業を通して社会に貢献する」を掲げ、新時代に向けて「創造的技術」を高めることなどを目標としている。
相次ぐ自然災害の発生を受け、非常用発電機的重要性は年々高まっている。同機の需要も伸びているため、同社は本社工場から約1.5キロの同じ唐津市内で新工場を建設中で、2024年中には本格稼働させる計画。今後は外部関係者を対象に、非常用発電機のメンテナンスの指導機会を増やす考えだ。

**グリーンインフラ・緑のプロムナードに最適
歩道、駐車場の路面温度を最大で7~17℃下げる技術!!
FWG透保水性舗装工法®**

FWGインターロッキングを用いたFWG透保水性舗装

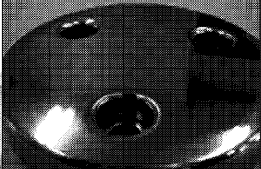
環境緑化工法

- ・ミラクルボール緑化工法
- ・ミラクルボードソイルストップ工法
- ・ウッドグリーン工法
- ・FWGウッドチップ工法
- ・サークルボード緑化工法
- ・FWG屋上緑化工法
- ・ミラクルバーソイルストップ工法

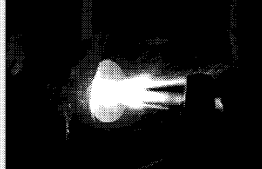
日本建設技術株式会社
NIHON KENSETSU GIJUTSU Co.,Ltd.
〒847-1201 佐賀県唐津市北波多徳須恵1417番地1
TEL: 0955-64-2525 FAX: 0955-64-4255
http://www.nkg-net.co.jp/ info@nkg-net.co.jp
関東支店、沖縄支店、福岡支店、佐賀支店、他

東洋硬化が考える「Re」につなぐ次世代に即応した表面処理技術

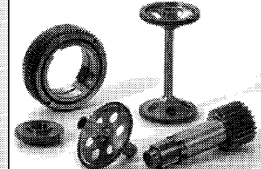
- 枯渇資源に対し、3R(Reduce・Reuse・Recycle)に加え、再生(Revival)することで採年数の延長に大きく寄与する
- 廃棄物・使用エネルギーの削減に絶大な効果を発揮する
- レアメタルや新しい金属化合物への成膜方法を確立することに努め、クロムめっきの新しい活用法(イノベーション)を創出する



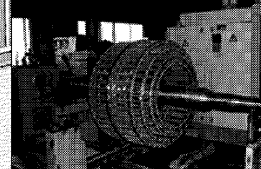
硬質クロムめっき
独自の再生技術により摩耗した部品でも新品同様に復元できます。



溶射
加熱することで溶融またはそれに近い状態にした粒子を、物体表面に吹き付けて皮膜を形成する表面処理法の一つです。



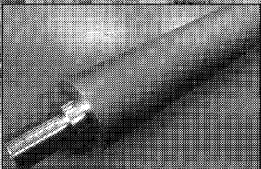
アーケイオンプレーティングプロセス(AIP法)
新世代のイオンプレーティングプロセスとして脚光をあびています。



ダイナミックバランス
パラッシングにより、回転機械のベアリング負荷や、運転時のノイズ低減、寿命の延長が見込め、品質・効率の向上にもつながります。



機械加工
弊社で主に行っている作業一覧になります。部品の再生・製作・改造などを行っております。



フッ素系非粘着皮膜
フッ素を主体とするコーティング特性により、低摩擦、非粘着性、離型性、撥水・撥油性向上などの効果が期待できます。



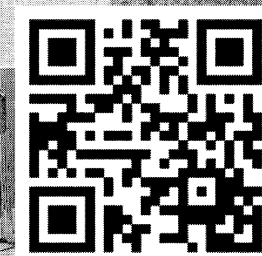
産業機械
部品の再生を行う事や製品の付加価値を高める事でランニングコストを抑える事ができます。



建設機械
弊社では、様々な方法で部品の再生や製作を行っており、コスト削減と納期短縮に対応しています。



バイク用パーツ
インナーチューブ等を再生します。さらにその上にAIP法により、高硬度で様々な色調の皮膜の成膜が可能です。



HPはこちら



株式会社

東洋硬化

本社

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町1978-1
TEL:0942-34-1387 FAX:0942-36-0520

大分営業所

〒870-0113 大分県大分市大字家島宇東前田980-1
TEL:097-528-8800 FAX:097-528-8811

どんな印刷でも受け賜います！



Asahi Printech

株式会社
朝日プリンテック九州支社
〒818-0131 福岡県太宰府市水城2-1741
TEL:092-928-8111 FAX:092-928-8114

スペシャルニーズに応える

当社は地域産業の自動化、省力化、合理化、省エネなどで貢献している総合エンジニアリングの会社です。



Engineer Minds
株式会社 フジヤマ
代表取締役社長 藤山 和久

自動機・省力化機械の開発・設計・製作
コンピュータシステム開発・ソフトウェア設計
電気工事・管工事・空調工事・メンテナンス

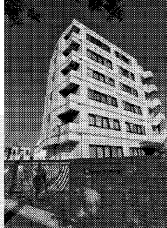
本社

〒891-0132 鹿児島県鹿児島市七ツ島1-4-12
TEL 099-261-3331 FAX 099-261-8283

宮崎営業所

TEL 0985-53-7588

URL <http://www.fujiyama-corp.com/>



あらゆる金属加工を意のままに

製品の用途

- 産業機械部品
- 船舶機装品
- 重電機器部品
- 半導体製造装置部品
- ロボット用部品
- エネルギー関連機器
- インフラ構造物部品

加工範囲

材料

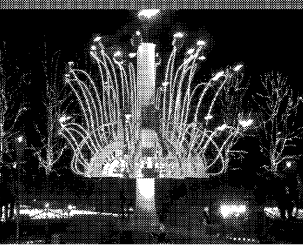
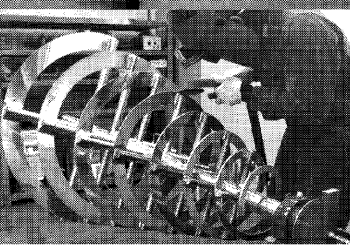
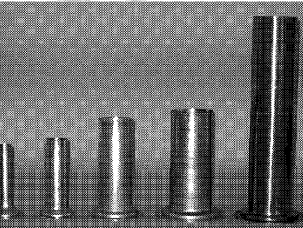
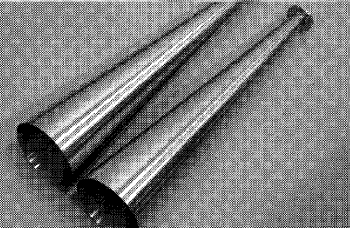
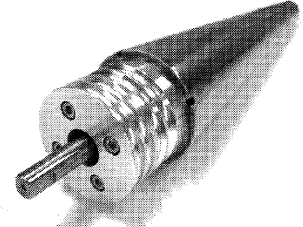
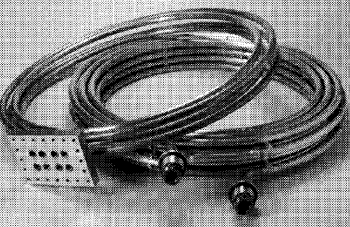
鉄、SUS、特殊鋼、銅及び銅合金、アルミ、チタン

加工

スピニング、プレス、曲げ、絞り、製缶、機械加工

納入実績

産業機械、造船、重電機器、半導体製造装置等のメーカーに実績多数あります。



E-mail

info@yukawaoukan.co.jp

〒859-3223 長崎県佐世保市広田4丁目2番9号
TEL:0956-38-4325 FAX:0956-38-4326



湯川王冠株式会社

九州中央支局特集

東洋硬化



新たに稼働させたホーニング機(左は小野社長)

部品を高品質に再生

東洋硬化(福岡県久留米市、小野賢太郎社長)は、工業用クロムめっきを中心に、円筒や内面、平面の研削加工などを手がける。小野社長が「当社は『めっき屋』ではなく、『再生企業』である」とするように、持ち込まれた中古の機械部品を加工して新しい価値を加えて、高品質な部品として顧客に返すことを強みとする。

本社工場には各種めっき設備のほか、幅広い機械加工の装置を持つ。21日から、最大で直径600mm、長さ5000mm程度のシンターなどの部品を加工できるコンピュータ数値制御(CNC)ホーニング機を稼働させた。今後も産業機械部品の加工、めっき処理がワンストップでできる総合力を高める。

熊防メタル



顧客ニーズに応えるため、積極的な投資を続ける

事業拡大で商機つかむ

熊防メタル(熊本市東区、前田博明社長)は事業拡大のため設備投資や研究開発を進める。技術開発では反射率1%以下の黒色無電解ニッケルめっきに取り組み、本社のある熊本総合鉄工団地内に新たに取得した用地活用も検討が進む。

半導体分野では21年、加圧蒸気封孔に対応した硬質アルマイトの「プレマイト(硫酸系硬質皮膜)」や「プレマイト-O(しゅう酸系硬質皮膜)」の専用ラインを立ち上げた。製造装置向けの需要を捉える。

無電解ニッケルめっきの分野でも九州内外のニーズに応える。硬度や非磁性、摺動性などに優れた多様なラインアップが評価され、金型や医療機器など幅広い業界で需要を獲得する。

湯川王冠



湯川王冠本社

幅広い金属加工で定評

湯川王冠(長崎県佐世保市、湯川紘充社長)は、スピニングやプレス、板金などの各種加工を手がける。産業機械や半導体・液製造装置などの顧客からは、幅広い金属加工による部品供給で評価を得ている。

長崎県は造船業を培ってきた金属加工などの技術を持つ企業が集積する。こうした知見を生かすため、複数の企業が航空機関連産業に参入している。同社は2018年8月に発足の「長崎県航空機産業クラスター協議会」にも加盟している。

特徴的な「王冠」という社名は1951年4月、創業者が清涼飲料水用キャップ製造を始め、たこことによるものだ。04年に創業時からの王冠部門を廃止したが、現在も社名は変わることなく祖業が記されている。

フジヤマ



エンジニアリング全般を手がけ、顧客のあらゆる分野をカバーする(フジヤマ本社)

最適ソリューション提供

フジヤマ(鹿児島市、藤山和久社長)は、エンジニアリング全般を手がける。メンテナンスや設備・プラント工事、計装制御、自動機、コンピュータと、顧客のあらゆる分野をカバーできる。

システムエンジニアリングにも力を入れるが、単にコンピュータを利用したシステムではなく、「何でもやる」という持ち味を生かした総合エンジニアリングの足がかりと捉えている。機械、電気、コンピュータの担い手が全体の組み合わせを考え、最適なエンジニアリングとソリューションの提供に注力している。

本社は「錦江湾」とも呼ばれる鹿児島湾近くにある。同湾北側には桜島を望む地で顧客のモノづくりを支えるために奮闘を続ける。

進化・その先へ

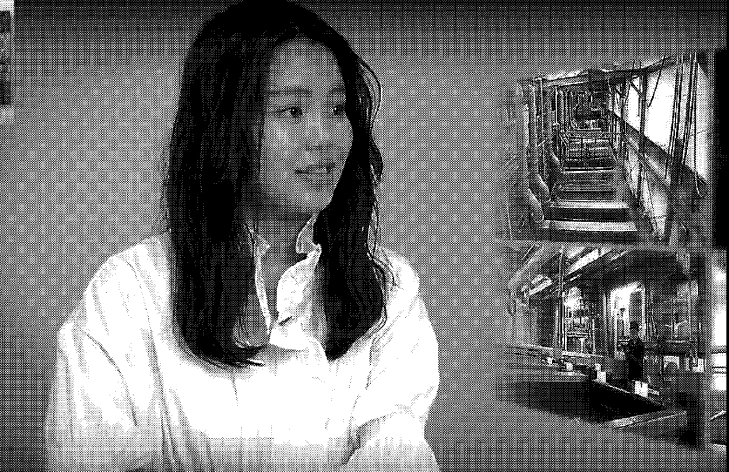
熊防メタルは表面処理技術で日本のものづくりを支え、お客様に寄り添い歩み続けます

テレビCM放映中！



動画は、こちら





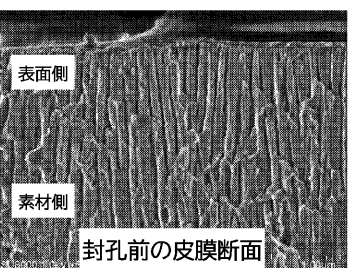
動画は、こちら



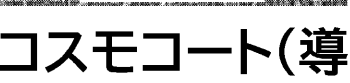
注目！半導体業界向け自社開発技術

◎プレマイト／プレマイト-O(オー)

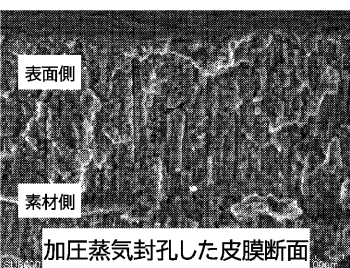
耐食性・絶縁耐力に優れた加圧蒸気封孔した硬質アルマイト。プレマイトは「硫酸皮膜」、プレマイト-Oは「しゅう酸皮膜」です。



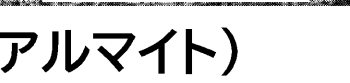
表面側



封孔前の皮膜断面



表面側



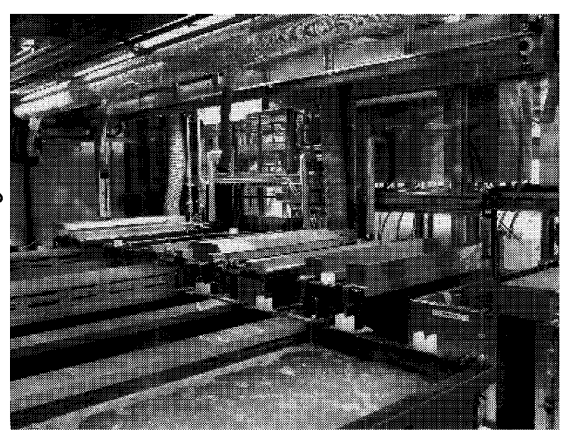
加圧蒸気封孔した皮膜断面

◎コスモコート(導電性アルマイト)

絶縁性の硬質アルマイトに金属微粒子を導入したメガオーム域の半導電性の皮膜です。異常放電時にスローリークすることでデバイスの破損防止に役立ちます。

オリオンライン

(プレマイト/プレマイト-O専用ライン)





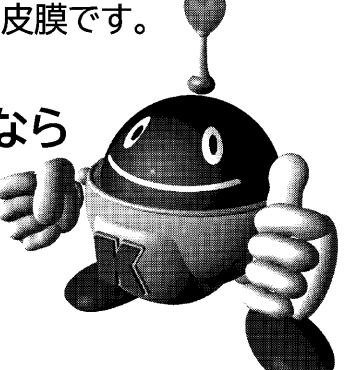
KUMABOU METAL
株式会社

熊防メタル

熊本市東区長嶺西1丁目4番15号

詳細は！





パワー半導体封止の
プロフェッショナル
長年の実績と信頼

多数のEVメーカーが採用

数々の特許を保有



からくり儀右衛門生誕の地

長年にわたって積み上げた確かな技術と信頼。

EV・HV・PHV インバーターなどパワー半導体の封止。
海外 EV 大手メーカーのインバーターへの採用実績有。

COSMO-T シリーズ

パワー半導体に特化した装置
ヒートシンク付薄型パッケージにも対応

フレーム数:最大16枚取まで対応
プレス型締め能力80、120、180、240トン

COSMO-TFlex シリーズ

超薄型半導体(マップタイプ)の
数々の特許技術による成形

フレーム数:最大8枚取まで対応
プレス型締め能力:80、120トン



アサヒエンジニアリング株式会社

半導体モールド装置の専門メーカー

〒839-0809 福岡県久留米市東合川5丁目7番8号

営業直通 TEL: 0942-41-1515

E-Mail: sales@asahieng.co.jp

<https://asahieng.co.jp>

ASAHI



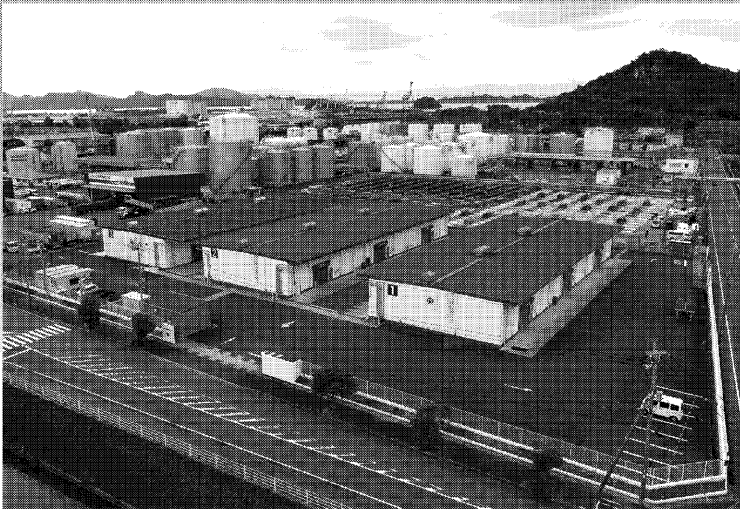
高圧ガス・毒劇物（半導体製造用）の輸送スペシャリスト！

高圧ガス・毒劇物輸送

危険物保管・輸出入通関



南九州唯一の営業用
危険物倉庫3棟
絶賛稼働中！



熊本県最大の国際貿易港“八代港”

台湾航路 韓国釜山航路

就航中！



松木運輸株式会社

〒866-0034 熊本県八代市新港町4丁目5番5 TEL.0965-37-3145 FAX.0965-37-3146

松木グループ各社 / 松木産業株式会社・八代港湾倉庫株式会社・大日産業株式会社・松栄整備株式会社・MGS株式会社・株式会社FDP・Carry MAMA株式会社・KMI株式会社

地域未来牽引企業



HP: www.g-atsuki.co.jp/group

九州中央支局特集 ～『Re』につなぐ

メッセージ



八代港湾振興協会会長
(松木グループ代表)
松木 喜一氏

八代港の24年最大のト
ピックスは6月に運転を始
めるバイオマス発電施設
の開業だ。中部電力や東
邦ガス、エネ・ビジョン
(名古屋千種区)の3
者が共同で開設する。出
力7万5000キロワットで約
15万世帯が利用する電力
の供給を可能とする木質
専燃バイオマス発電所と
なる。

松木グループは、海
上、陸上だけでなく航空
も含めた各
貨物を取り
扱うオール
ラウンドの
物流企業と
して地域貢
献していく
考えだ。

陸・海・空 物流で地域貢献へ

原料は、海外から輸入
する、端材やおがくずを
固めた木質ペレットの
ほか建築資材、製材品の
端材だ。木質ペレットは
年間30万トンを輸入する計
画。2月には2万750
0トンの木質ペレットが輸
入されて操業に向けた準
備を進めている。

松木グループは、海
上、陸上だけでなく航空
も含めた各
貨物を取り
扱うオール
ラウンドの
物流企業と
して地域貢
献していく
考えだ。

八代港に建設中の八代バイオマス発電所



拡張が計画されている八代港のコンテナターミナル
(熊本県提供)

熊本県では、台湾積体電路製造（TSMC）第1工場が2024年内に本格的な
操業を始め、半導体産業の集積やインフラ計画の推進でシリコンアイランド九州・
熊本の再興に拍車がかかる。インフラのカギを握るのが熊本の海のゲートウエーと
なる熊本港（熊本市西区）と八代港（八代市）だ。両港とも民間投資を含めた機能
強化が進む。関係者はコンテナ取扱量の増加を期待する。

機能強化進む熊本港・八代港

耐震強化岸壁 整備へ

港の耐震強化岸壁の整
備を決定。県は大型船
の入港を可能にする工
事の国への要望を検討
する。また24年には2
機目のガントリークレー
ンが整備される。

八代港では23年、台
湾との定期コンテナ航
路で寄港回数が週1回
から2回に増えた。ま
た、リードタイムは輸
入も9日から5日に短
縮した。危険物倉庫や
輸入検査態勢の整備が
進み、半導体製造用の

コンテナ集積場 拡張

高圧ガスや薬剤の試験
的な輸入が始まった。
さらにコンテナ集積場
の拡張が24年中の着工
を予定する。

西港合計の22年のコ
ンテナ取扱量は3万4
476TEU。2023コ
ンテナ換算。熊本県
企業立地課は23年度は
同程度を見込む。さら
に「半導体関連や新規
航路効果で将来的な右
肩上がりの回復に期待
している」（松岡満男
審議員）という。

八代港



東亜汽船・サンライン



国際コンテナ定期航路

八代港・釜山港

月20便

八代(火)→薩摩川内(水)→釜山(土)→長崎(月)→熊本(火)→八代(火)

運航船会社 / 高麗海運株式会社 日本総代理店 / 高麗海運ジャパン株式会社
開設期日 / 平成11年7月1日 船舶代理店 / 日本通運株式会社八代支店

八代(木)→伊万里(金)→釜山(土)→釜山新港(日)→志布志(月)

運航船会社 / 長崎商船株式会社、興亜LINE株式会社 日本総代理店 / 株式会社シノコー成本
開設期日 / 平成25年6月1日(長崎商船)、平成11年6月18日(興亜LINE) 船舶代理店 / 松木運輸株式会社

八代(日)→那覇(火)→基隆(水)→台中(木)→高雄(金)

運航船会社 / 愛媛オーシャンライン株式会社 開設期日 / 令和3年1月8日 船舶代理店 / 八代港湾倉庫株式会社

国際フィーダーコンテナ航路

神戸(木)→八代(土)→神戸(月)

運航船会社 / 井本商運株式会社 開設期日 / 平成25年8月26日 船舶代理店 / 日本通運株式会社八代支店

熊本港



東亜汽船・サンライン



国際コンテナ定期航路

熊本港・釜山港

月12便

熊本(火)→薩摩川内(水)→八代(木)→伊万里(金)→釜山(土)

運航船会社 / 長崎商船株式会社 日本総代理店 / 株式会社シノコー成本
開設期日 / 平成28年8月29日(月) 船舶代理店 / 松木運輸株式会社 熊本港シッピングサービス

熊本(火)→八代(火)→薩摩川内(水)→釜山(土)

運航船会社 / 高麗海運株式会社 日本総代理店 / 高麗海運ジャパン株式会社
開設期日 / 平成11年7月1日(木) 船舶代理店 / 三角海運株式会社

熊本(木)→伊万里(金)→志布志(土)→細島(土)

運航船会社 / 高麗海運株式会社 日本総代理店 / 高麗海運ジャパン株式会社
開設期日 / 平成11年7月1日(木) 船舶代理店 / 三角海運株式会社

国際フィーダーコンテナ航路

神戸(木)→熊本(土)→神戸(月)

運航船会社 / OOCL 内航船会社 / 井本商運株式会社
開設期日 / 令和5年4月17日 船舶代理店 / 三角海運株式会社

旅客定期航路

熊本港 ↔ 島原港(長崎県)

運航船会社 / 九龍フェリー株式会社(1日10便) 開設期日 / 平成5年3月
運航船会社 / 熊本フェリー株式会社(1日6便) 開設期日 / 平成10年4月

～“選ばれる熊本”の港を目指して～

八代港・熊本港 助成事業

- ①(両港共通) 国際コンテナ利用拡大助成事業
 - 新規 1TEU当たり → 2万円
 - 継続 1TEU当たり → 1万5千円
- ②(両港共通) 植物防疫検査費用助成事業
- ③(八代港) 小口混載貨物(LCL)利用促進助成事業
- ④(八代港) 青酸くん蒸等にかかる陸送費用助成事業
- ⑤(熊本港) 植物防疫検査等出張費用助成事業

お問い合わせ先

八代港ポートセールス協議会事務局 / 熊本港ポートセールス協議会事務局
(熊本県商工労働部 産業振興局 企業立地課内)
〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
Tel.096-333-2514 Fax.096-385-5797

八代港 または 熊本港ポートセールス協議会 検索



40th Anniversary

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2024

会期 2024 10/16(水)・18(金)

会場 マリンメッセ福岡 A館・B館

出展募集中!
受付締切



先着順! 2024年 6月28日(金)まで